授業科目名[英語名]							
薩摩とカリフォルニアの交流史[History　Between Satsuma & California]							
担当教員名[連絡先(TEL,研究室など)]							
ジェイ・スミス[099-285-3751]							
E-Mail	jay@eng.kagoshima-u.ac.jp		受講対象	全			
課程区分	共通教育	学科/科目・分野等	教養 人間	開講期	前期木曜５	単位等	2.0
共同担当教員名							
石原田秀一							

教育目標のキーワード

コミュニケーション能力と相互理解/視野・判断力・探求能力

学習目標 (学生の達成　目標)

１）薩摩/鹿児島地域 とカリフォルニア地域との歴史上の関係を理解する。
２）カリフォルニアに行き住み込みで働くための実用的なノウハウを理解する。
３）シリコンバレーとベンチャー精神を理解する。

授業概要 (目的・内容・方法)

　薩摩/鹿児島地域とカリフォルニア地域との歴史的・文化的な関係を基礎にして、それぞれの地域における現代的な諸課題に光をあてる。まず薩摩/鹿児島の歴史と文化、カリフォルニアの歴史と文化について取り上げる。そして、二つの地域を比較し、その違いや共通点を明らかにするとともに、両地域の将来展望について考えていくこととする。

授業計画 (15回に分けて、回数、日付、授業内容、授業外活動など)

①薩摩/鹿児島とカリフォルニア的比較
②薩摩/鹿児島の歴史と文化
③薩摩の学生、西に行く
④アメリカの開拓者は西に行く
⑤20世紀のカリフォルニアの歴史と文化
⑥薩摩/鹿児島の人々とカリフォルニアの歴史
⑦薩摩/鹿児島の人々とカリフォルニアの現在
⑧①～⑦の復習とまとめ
⑨鹿児島言語と薩摩の精神
⑩シリコンバレーとベンチャー精神
⑪カリフォルニアと鹿児島の現在の問題
⑫カリフォルニアワイン文化と鹿児島焼酒文化
⑬カリフォルニアに行き住み込みで働くための実用的なノウハウ　一部：言語とコミュニケーション
⑭カリフォルニアに行き住み込みで働くための実用的なノウハウ　二部：教育、研究および商機
⑮⑨～⑭の復習とまとめ

受講要件	薩摩とカリフォルニアに関心をもっていることや海外学習のため		
評価基準および方法	出席25%、質疑応答２５%、レポートの結果５０%で評価する。		
教科書	必要に応じて資料を配布する	**参考書**	林望「薩摩スチューデント、西へ」 出版社: 光文社 (2007) Gordon Morris Bakken 「California History: A Topical Approach 」 出版社: Harlan Davidson (2002)
授業時間外対応(オフィスアワー、授業後、学習シートなど)	【ｵﾌｨｽｱﾜｰ】毎週木曜日午前中【ﾒｰﾙ】【授業後】	**その他**	日本語にて講義を実施する予定。コミュニケーションのときは英語使用